

第2次「宮っこ 子育て・子育て応援プラン」(素案)に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 令和2年2月3日(月)～2月21日(金)

(2) 意見の応募者数 2名(男性 1名, 女性 1名)
意見数 4件

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	計
人数	0	0	0	2	2

2 意見の処理状況

区分	処理区分	件数
A	意見の趣旨等を反映し、実施設計に盛り込むもの	0件
B	意見の趣旨等は、実施設計に盛り込み済みと考えるもの	3件
C	実施設計の参考とするもの	0件
D	実施設計に盛り込まないもの	0件
E	その他、要望・意見等	1件
計		4件

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	B	宇都宮市には、子どもの遊び場が少ないように感じる。子どもが、様々な体験や経験を積める場が必要ではないか。	子どもの健やかな成長のためには、様々な体験や経験ができる遊び場は重要であることから、「宮っこステーション事業(放課後子ども教室)」(P. 45)や「青少年の居場所づくり事業」(P. 45)を基本施策2「たくましい子どもの育ちと若者の自立の支援」の施策事業として位置付け、子どもの居場所づくりに取り組んでまいります。

2	B	<p>少子化対策として、まずは、結婚する人を増やす取組を充実して欲しい。</p>	<p>少子化対策のためには、ご指摘のとおり結婚する人を増やす取り組みの充実が重要であることから、「家族観や結婚観を醸成するための意識啓発」（P. 57）や「結婚活動支援事業」（P. 57）を基本施策4「仕事と生活が調和した社会づくりの推進」の施策事業として位置付け、結婚の希望をかなえる支援に取り組んでまいります。</p>
3	B	<p>計画の中に示してある貧困や虐待などの状況や子育てに関する様々な取組を市民にわかりやすくお知らせしてもらえると、もっと子育てしやすい街になるのではないか。</p>	<p>子育てしやすいまちの実現に向けては、子どもや子育て家庭だけではなく、地域や企業等への理解促進や参画が重要であることから、宮っ子育て応援ナビや「にこにこ子育て」の発行などの「子育て情報提供事業」（P. 74）を基本施策8「家庭や地域の養育力を向上するための支援の充実」の施策事業として位置付け、子どもや子育て家庭の状況や各種施策事業の周知・啓発に取り組んでまいります。</p>
4	E	<p>第3子を一時的に預ける際、補助金を出してもらい、実質、無料で利用できることが非常にありがたいので継続して欲しい。</p>	<p>多子世帯の子育て負担の軽減が重要であることから、「多子世帯支援事業」（P. 64）を基本施策6「すべての子育て家庭を支援するための教育・保育サービスの充実」の施策事業として位置付け、継続的に取り組んでまいります。</p>